



日本寫真帖

A 江 津 (都立江津町)

江津は舞川の下游に在る小郡會にして酒米稻、見らへきものあり有るも江津橋は其長さ百九十間あり

B 外の浦港 (長門浦町)

浦港は海水深く潮入して嘉年毎且西日を初し船の宛所に通せり

C 楠木神社 (長門郡長津町)

社は萬葉傳に在りて社樹楠木人丸を祀る靈驗なり境内は老樹約百として樹冠に深み一石見のや高食其の本の圓よりわが楳の葉を社見つらんか一の歌は嘉年人口に體をすも成なり

D 濱田港 (都立濱田町)

濱田港は遠野川の西海岸にして本村村並り船物の荷運場なり

なり前山の右方には瀬戸島、美野島、高島の三島ありて諸島を航し中に居て瀬戸島は眺望に宜み小西島の島あり

E 大嶽山遠景

日本海軍に紀文として山嶽に大嶽山神社あり天日城跡を祀る千年の社林全山を蔽ひ前舟として北海航行の日標となる國は都立郡長津町よりの高嶽なり

F 竹 島

日本海軍に紀文として諸島に樹合せられたる竹島は日本海の中に在る一島の離嶼にして是島は一山嶽本なく又飲料水なく磯磯のる離嶼明立して遠處に隔門を閉り海軍極めて深く特務に使ならす竹島は海島と天に日本海中に絶けし海嶽の青嶽地にして是國歌月對海嶽表の責任するあるのみ

A	B	C
D	E	F

-49- 200 100-

Japan Photograph Album
 Edited by Muneto TAYAMA (1912)
 Published by Tomoe Shokai
 A publication that includes photos of Takeshima
 [Takeshima Reference Room collection]